

storms and floods may fall on you in the autumn and thereby inflict terrible damage on our-rice-crop, it is your duty never to remain idle but to work hard day by day, no matter whether you see the fruit of your labour or not.

14. Though a rich man may live very comfortably, yet remember that, idleness is an evil, and fulfil one's own natural duties with earnestness.
15. Though it is every man's duty to fight against the foe for the national defence, we must never forget to treat them with sympathy and kindness.
16. May the reign of our august sovereign continue everlastingly!
17. I wonder if a falling flower is returning to its branch; but lo! it is only a butterfly.
18. Call it rain, hail, snow, ice,—give it what name you will—there is yet but one element which we call water.
19. (a) If only our hearts follow the path of

sincerity, the gods will protect us without our prayer.

- (b) To thyself be faithful: if in thy heart thou strayest not from truth, without prayer of thine the God will keep thee from Evil.
20. What Deity is enshrined there? I know not. It is beyond. And yet my inner feeling of gratitude overwhelms me, accompanied by tears in streams.
21. O you, wistaria flowers! Lovely blooming in clusters, the lower you hang down from the trellis, the higher will the admiration you enjoy and your reputation for peerless beauty.
22. Alas! quite unexpectedly and to my great regret, the cursed war is raging, despite my firm belief that all the peoples in the world are now united by the bond of fraternity.
23. The roads to the top of Mt. Fuji are numerous and different, it is true, but all those lead us to the same goal, so

that we may enjoy the smiling face of the self-same moon up there.

24. If a man is upright in mind, as is commanded by Heaven and Earth, such a man is neither more, nor less, than the Divine.
25. Oh! behold that azure sky, with its immense blue vault above! A fresh, softly blowing breeze, whilest rocks all the leaves and branches of the pine trees, play a melody from Nature's own sweet music! Through Nature all the glory of God is revealed to us!
26. Because the parent heart is beyond the ability of the child to understand, with what feeling will he hear this news to-day?

第四編

英語の教授と學習

that we may enjoy the smiling face of the self-same moon up there.

24. If a man is upright in mind, as is commanded by Heaven and Earth, such a man is neither more, nor less, than the Divine.
25. Oh! behold that azure sky, with its immense blue vault above! A fresh, softly blowing breeze, whilst rocks all the leaves and branches of the pine trees, play a melody from Nature's own sweet music! Through Nature all the glory of God is revealed to us!
26. Because the parent heart is beyond the ability of the child to understand, with what feeling will he hear this news today?

第四編

英語の教授と學習

“Translation is a winnowing process.”

第 四 編

英語の教授と學習

軍人の學生(特に士官候補生)に對する 英語の授教及び學習私見

英語の學習は要するに所謂 (一) 英文和譯(理會)と (二) 和文英譯(表出)との二者を出でず而して之を細別せば前者中に所謂 (1) 譯解 (2) 讀方 (3) 書取を置く可く後者は更に之を兩分して (I) 文字を以て和文を英譯するものと (II) 口頭にて之を英譯するものとの二種と爲すことを得べし。前者は則ち所謂 (4) 文法と (5) 其知識の基礎に立てる英作文(手紙をも含む)なるものにして後者は即ち (6) 會話なり。而して會話の中には (7) 聽取を大切なる要素とすること又辯を待たず隨ひて發音の正確なる讀方とも關聯し來るものとす。斯くして一應(1)より(7)に至る迄仔細に區別し得ると雖其實英文和譯和文英譯の兩者は黑白兩種の色を截分峻別し得るが如く機械的に區別して互に風馬牛

"Translation is a winnowing process."

第四編

英語の教授と學習



軍人の學生(特に士官候補生)に對する 英語の授教及び學習私見

英語の學習は要するに所謂 (一) 英文和譯(理會)と (二) 和文英譯(表出)との二者を出でず而して之を細別せば前者中に所謂 (1) 譯解 (2) 讀方 (3) 書取を置く可く後者は更に之を兩分して (I) 文字を以て和文を英譯するものと (II) 口頭にて之を英譯するものとの二種と爲すことを得べし。前者は則ち所謂 (4) 文法と (5) 其知識の基礎に立てる英作文(手紙をも含む)なるものにして後者は即ち (6) 會話なり。而して會話の中には (7) 聽取を大切なる要素とすること又辯を待たず隨ひて發音の正確なる讀方とも關聯し來るものとす。斯くして一應(1)より(7)に至る迄仔細に區別し得ると雖其實英文和譯和文英譯の兩者は黑白兩種の色を截分峻別し得るが如く機械的に區別して互に風馬牛

の相及ばざるが如く無關係ならしめ得るものにあらずしてその間實に密接なる有機的連絡あるものたるや又言を待たざるなり。故にその教授方案も自ら左の諸要項に注意せざる可からざるものとす。

(一)英文和譯を學習する場合に於て先づ其第一步として被教育者は自から豫修に盡力するの勞を吝むことを得ず。蓋し自ら先づ百方攻究を盡せるも尙不明の點を教育者の説明を得て始めて徹底的に氷釋し得べければなり。而して英文を我れに譯するに當りては直譯あり意譯ありこは各一長一短あるは明かなりと雖も明治初年の直譯流の教授は近來全排せられたる反動として英語の和譯は外國語の文脈を離れて如何にも日本語らしき日本語とせんと努る結果加るに又直讀直解など色々の方法案出せられたるより當今は唯手際好き和譯文を得るに汲々とし遂に英語の一字一句の意義を確知せしむる大切なる目的を逸す。例之世には Let me see を手際好く譯して「ハテナ」と教へ込みしより被教育者は更に他日 Let me see it の文章に逢ひて「ハテナツレハ」と譯して人をして思はず

失笑せしむるに至りしことありと云へり。是等は餘りに文章全體として手際好く日本語らしき日本語を以て英文を譯出せんと企てしことの弊害にして Let や me や see の一字々々の眞意義を捕捉せしめざりしの過に出づるものと謂はざる可からず。故に英文和譯の根本方針としては外國の文脈をも辿りて一字々々の眞意義に通曉する様被教育者を導かざる可からざるなり。而て之を試みて能く徹底するに至らしめんには勢教科書中當該章句以外に幾多の類例を掲げて各其文字の眞實義に親炙せしめざる可からざるなり。The climax of the infantry attack is the assault. の一文を解明せんとするに當り被教育者は先づその初の文字 climax の譯を英和辭典より索め來りて頂點又は頂上と譯したりとせよ勿論それにて不可なしと雖も富士山の頂點と云ふが如き場合も亦 climax にて譯出せんか虎を畫いて成らず狗に類するものにて到底用語不適當の譏は之を免る能はず。此に於てか The top of Mt. Fuji の語句を誘致し來りて top と climax と比較して以て climax の眞

實義を了得せしむの必要ありて生じ來るを見る。而して斯くして始めて climax の眞實義の明瞭を致し來るものとす。然れどそれと同時に文法上の關係又忽諾に附するを得ず之を忽諾に附せんか遂に原文の真相を解して十分なるを得ざるなり。例之 The baron took her home to his castle の文章に於て her は took の object なること home は家と云ふ名詞に非ずして back と云へる adverb として使用せられたること等文法上の分析を以てするにあらざれば「大名はその城に彼女を連れて歸つた」との本文の眞意を把持すること能はざる可し。若し然らずして「彼女の家」her home と様に解せんか遂に本文の眞意は之を獲得する能はざる可し。是れ譯解と文法的知識の分離す可からざる所以なりとす。而して尙その眞意を悟了し易からしめんとするには更に之を他の英文にて paraphrase して The baron returned to his castle, taking her back with him として説明せんか斯くして英文を書き換へ英文にて義解を施

すことゝなる。これは實に英文解釋上重要なる事項となす。

斯くして習得したる英文は之を英語にて素讀して英文を讀みもて行く中に自らその意義を味はしめ以て一層その原文の眞實義に通達せしむるを要す。是れ則ち譯解は直ちに讀方と密接なる關係にありて存する所以にして特に讀方に在りてはその文字の發音に注意せざる可からざるなり。是れ蓋し accent の悪しきは如何に流暢なる英語も以て英人に通ぜざるを以てなり I agree with you の agree の文字の accent を若し誤りて ag'ree に附せんか遂に之を耳にせる英人の了解する所とならずして止む可きを以てなり。而てこの點は聽て又會話と關聯し來る所にしてこれは外人の教師が主として會話と讀方とを併せ擔當して其主力を此に盡さざる可からざる所以亦此に存す。而して斯くして前時間に得たる英語の知識は後時間に於て復習的に試問を行ひて生徒をして前回の講義を聞き放しにするが如き油斷なからしむるも亦必要なる可し。以上英語の教授法は所謂一字一句を苟も

せざる精讀法なるも是れなり。換言せば文の精讀に由りて英文の結構に慣れしめ以てその眞意義に通曉せしめんと計るものなり。然れども陸軍諸學校の英語教授に在りては尙此外に武官の教官を利用して専門語を多く有せる英文の達讀を習熟せしめ日常軍事の新聞雜誌等に現はるゝものその他専門の軍事書をも達意的に通解し得る丈の義解力を生徒に養成することに努むるも亦一法なる可し。

(二)和文英譯は日本人の尤も困難とする所なり。是れ蓋し日英兩國言語の構造の異同思想表出の習慣上の差異等より我國語を其儘直譯的に彼の國語に寫し出すこと能はざるを以てなり。十分英語に習熟して英語の氣分心持を自得し彼國の習慣にも多少通ぜるものに非ざれば和英辭書の如きも直に其用を爲さざるなり。此に於て生徒に和文英譯若くは初歩の英作文を課するに當りては先づ其豫備として文法的説明を附せる範文を教科書中に提示し中學に於ける英語の知識と相待ちて其基礎上に和文英譯又は初歩の英作文に習熟せしめんとを期す可

し。而て生徒の和文英譯學習の方法としては英文和譯即ち譯解と同じく先づ自習室内の豫修に始まり教場内にては生徒各自和文を英譯せるものを先づ口頭にて述べしめ若し誤譯あらば教師又他生徒と共に主として英語を以て口頭にて直に批評し措辭の不穩當を訂し一層優良の英文に之を作り變へ斯くして文體漸く完璧となれるの時更に一二回生徒をして可成流暢なる英語を以て口述せしめ而して後之を教師黑板に範書して一般生徒に公示し以て一般生徒亦之れを各自の手帳中に清書す。斯くして英作文は遂に會話と親密なる關係を保ちて教授せられつゝあるものなるを見る可し。而て英作文中にて手紙を英文にて認むる練習をも課す可きなり。

(三)此に一言一時世に持て囃されたる語學の直觀教授なるものに就きて批評せんに此教授法は明治の初年以來因襲的となれる直譯教授の反動として確に後者の弊害を打破するに力ありたり。こゝに其の長所あり。然りと雖も直觀教授必ずしも全能に非ず。其外形の美なる程其内容の十全なるものに

非ず。則ち彼の直觀教授は比較的年齢の少き被教育者に對して初步の語學を教授するには頗る適切なるものあり又少くとも授業時間中教室内を英語の空氣となすの長所あり故に此長所は出來得る限り之れを採用するを可とす。然れども直觀教授は其文字の示す如く繪畫掛圖等の直觀に其基礎を置くが故に稍抽象的にして直觀に表はし難き無形の事項を説明せんとするには大なる困難を感ずるは略易きの理なり。例之陣中勤務書中に見ゆる General principle of war など云へる語は直觀教授に由りて其意義を了解せしむるは勞多くして功少き憾あるべし。又年齢既に長じ相當に思考力の發達し居る中學以上の學生に對し彼我語脈の異同を曉得せしめんとするに外國語のみを以て直觀的に教授せんとするは寧迂拙なるものにして是れ又日本の教師たると外國人の教師たるとを問はず眞に其英語の教授を徹底せしめんとするには日英彼我の兩國語の語脈に堪能なるを要する所以なりとす。實に現今の英語教師及英學生は尙ほ一層日本語を研究する必要あるものとす。要之從來の

因襲的直譯風の舊教授法を一掃するに力ありし直觀的教授の效を認めて其の長所は飽く迄之れを利用せざる可からず而も今日最新の語學教授法なるものは心理學言語學等の原理に則りて直觀教授法以上に出づることを期せざる可らず即ち生徒學力の程度を見計らひ教官は成可く多く外國語を使用して生徒の耳に口に外國語に習熟せしむることを期すると同時に陸軍諸學校の學生は又日本人にして中等教育を受け了はりたる頭腦なる事を考慮して彼我文脈の異同を明かにし精神的經濟の基礎に立ちて外國語を教授せざる可からず之を名づけて心理學的開發教授と稱する或は可ならん乎。

(四) 因襲的直譯風の教授に飽き果て直觀的教授の思ひしよりは效果少きことを實驗したる今日の語學界は何等かの方法にて新生命を開拓せんとして此に技巧に過ぎたる意譯を試みんとする弊風をも馴致せり。例之ば You cannot be too careful の英文を其一字々々の意義の究明を努めずして直ちに「念には念を入れよ」の日本語にて漫然譯下し去る如きこと是れなり。こは意譯としては頗る巧妙

なり。而も中學卒業前後の學生にして卒爾此譯語を得て其意の該英文に存するを眞に能く了解し得るか如何。He turns everything to his advantage を意譯して「轉んでも只起きぬ」の譯を得て turns や advantage の一字一字の意義を知らずんば其意譯の果して此英文の何れの部分に該當せるものなるか中學卒業程度の學生にありては尙迷ふ者少からざる可し。The Japanese can fight on very scanty sustenance を解して「日本人は握飯一つで戦争が出来る」と譯するが如きも亦此類なり。scanty sustenance の字義の分からざる生徒に直に此巧妙なる意譯のみを以て臨む巧は則ち巧なりと雖も英語教授の目的を遺憾なく盡くせるものと謂ふを得ず是れ今日語學界に注目を惹きつゝある技巧的意譯の語學教授上尙ほ不十分なる所以なり。勿論之れにも長所あり而も其歴然たる短所は之れを捨て去らざる可からず。但し日本語と趣を異にせる英語の成句成文の一定の習慣あるものに至りては最後は暗記に由らざる可からざるや又言を要せざるなり。例之は突然電

車の中にて知らざる人に話しかけられたる時に「どなた様ですか」と問はんとして May I have the honour of knowing to whom I am speaking? と云ふが如き言語の表出是れなり(但しこれも一字一字の語義を知悉せしむ可き事勿論必要なりとす)。若し夫れ此方面の英語修得にして其堂奥に達せんか會話用の言語日用語等は最早心中に試みる日文の翻譯と云ふ努力を離れて初よりすらすらと英語にて表出するを得て此に漸く所謂「英語にて考へる」てふ境域に到達するに至る可きなり。而て千變萬化の四圍の境遇に應じて此式に由りて一切の英語を使用し得んか此に英語はその人の第二の國語となりしものなり。斯くして會話等の實用英語教育の目的は大概此に完成せられたるものとす。

(五)日本人に取りては日本語は生來習慣的に覺えたる自國語なるを以て一々語句の意義を分析的に明かにして知悉し居るものに非ず而もその曖昧なる言語にて尙普通日本人の日本語として立派に役立ちつゝあるものなり。人力引士方尙ほ日本語を能く

す。而も彼等は果して能くその語の眞義を反問せられて明答し得るか蓋し不可能なる可し。否中等以上の知識を具へたる人尙能はざる可し。是れにても自國語の平常使用しつゝあるものゝ意義の不明なるものを（その程度の差こそあれ）吾人の常に使用しつゝあることを知るに足らん。然るに之を一朝外國語に翻譯せんとするに當りてはその不明なるものを先づ明瞭にし而して後之を適當なる外國語に當拵めて譯出せざるべからず是れ和文英譯の際先づ遭遇す可き難關にして今日被教育者に此方面の用意あるもの少し。是れ現今外國語學教育の不備なる一つの點なり。但し之れには漢字の日本語として用ひらるゝもの（例之不都合、怪我仕合眞平御免一生懸命等の字）より來る不便亦少しとせず。次に日本の母語はその意如何に明瞭を致し來るも之を又外國語に譯出せんとするに當りてはそのまゝにては到底日本語直譯なり。英語の形を成さず。故に該日本語を英語らしき英語たらしめんとするにはそを意譯することは勿論又その敷衍省略とも宜に従ひて譯出せざる可から

ず。例之大嘗祭の如き通常之を英譯して Daijo Festival とするも大嘗の何ものなるやは日本に關する事物を知らざる外人に在りては到底不可解事なりとす。此に於て更に之を敷衍し The Harvest Thanksgiving State Rite (of Shinto) at the time of Enthronement (Coronation) の如きものと爲さざる可からず。是の如き呼吸は被教育者に在りては頗る困難とする所なるべく和文英譯教授の苦心の存する一は此に在り。特に被教育者が日本文の一字一句に拘泥して之を英語に直譯せんとする傾向多く而して直譯的に和英辭書を漁りて和文を英譯せんと試みるより生徒は兎角竹に木を接ぎし如き英文即ち英文の體を成さぬ英文を書くに至るものとす。此點は和文英譯教授に苦心多き點なりとす。

(六)軍事上の専門的事項を教材に採用することも亦程度問題にして之れにも一長一短あり之を一教科書中に入るゝにはその分量の多少性質の難易をも考慮せざる可からず。長所を以て論ぜは斯の如き教材に習熟せば陸軍の學生の卒業後手つ取り早く軍

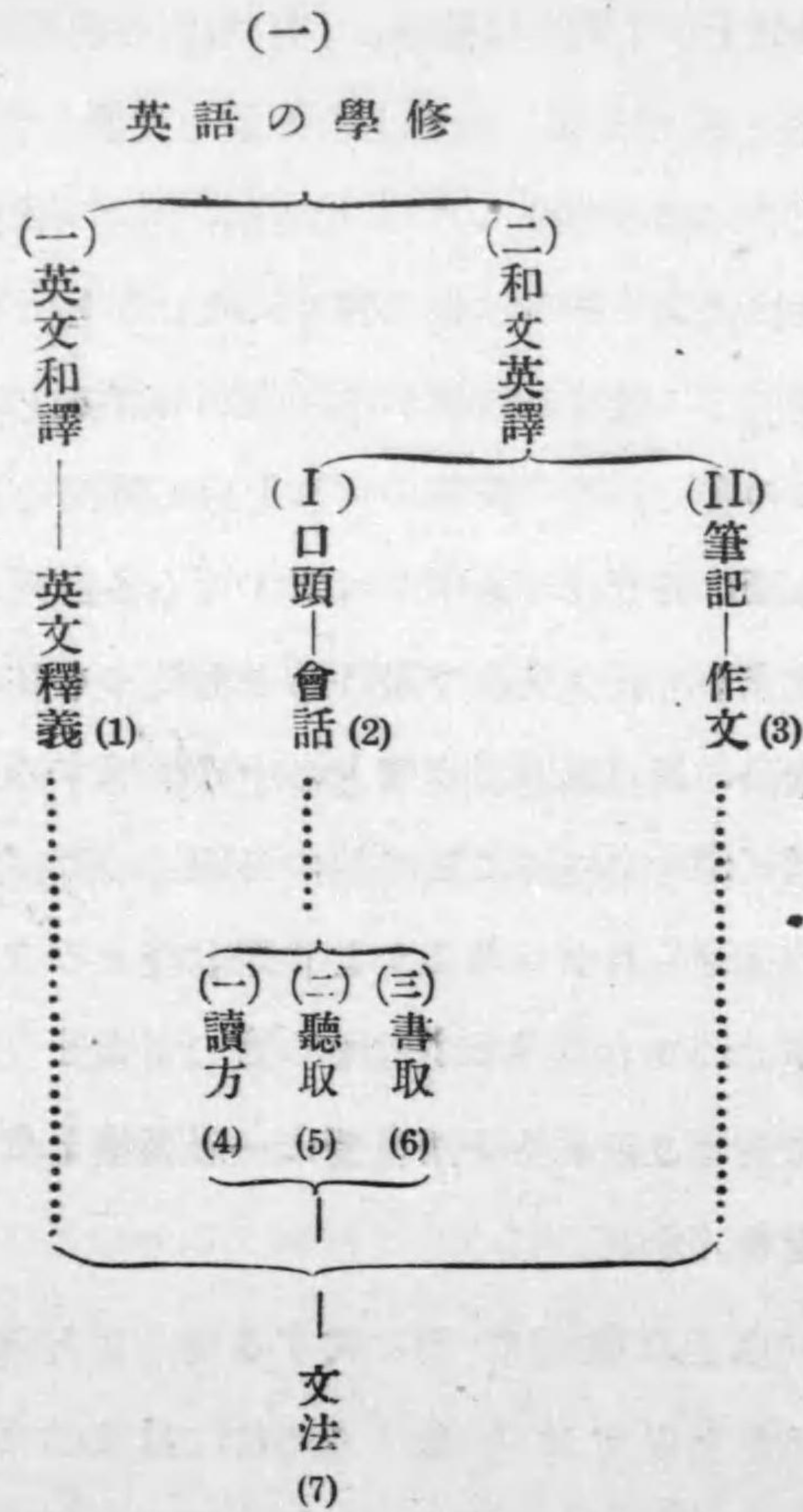
事に關する書物を読み得るの益あるべく又在校中も將來生徒の是非必要とする所の文字なりと思惟して比較的多くの注意を該教科書に注ぐ可きが故に此點に於ては専門的教材の効多きことは疑なし。然れどもその短所に就きて考ふれば専門的事項の記述は多くはその文章單調にして措辭の變化に乏しく英語の基礎的知識の修得としての教材には不十分なる點あり。又陸軍諸學校の生徒は如何に初級生に在りても既に多少軍事上の知識を有するを以てその既修の専門的知識にのみ依頼して外文を單に想像讀みに讀了する弊害あり。その結果いつ迄たつてもかゝる教材にのみ依頼せんか生徒の語學力そのものは進歩せざる恐あり。故に此の一長一短を顧慮して教材は軍事に關係せしめて而も各種の書籍新聞雜誌等よりも成るべく廣く文章の變化に富むものを収集し來り時代英語と關聯を失はざる様而も語學本位にその取舍を怠る可からざるものとす。

(七)教授の實効を挙げんとするには學生の勉強を要すること勿論なるも教師の實力如何に待たざる可か

らず如何に教授法の形式のみ整頓するも遂に益無し。此に於て教官の側に在りては (1)先づ十分の豫修を以て教場に臨み (2) 教官各自の研究打合を完全にし (3) 教授上の知識を交換し (4) 語學上新知識の修得に努め以て互に協同一致奮發勉勵せば次第にその効果を實地に收むるを得可きか。要するに教授の効擧がると擧がらざるとは遂に教師の實力如何に飯着す可きを以て時間の許す限り教師は各學校の見學をも爲す可く各自授業の批評攻究をも行ひ又許す限り時々海外にも往來して各國語の真空氣と新空氣との中に生活することを努め且併せて外國に於て他の外國語の教授が如何に實施せられつゝあるかを語學教授上の立場より見學せば知らず識らず教師の實力充實せられ我が國に於ける陸軍外國語教授に一層實績を擧ぐることを得んか。

以上の叙述散漫に失する嫌ありと雖も具體的例證を以て事を叙するの徒に抽象的に簡略なるものよりもその眞意の披瀝に便なるものあるを思ひ特に抽象的叙述を避けたり。故に重複を厭はず

本論要旨の存する所を表示して摘記すること次の如し。



【備考】 英文和譯=理解 和文英譯=表出

(二)

英語教授の分科

- | | | | | | | |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| (1) | (2) | (3) | (4) | (5) | (6) | (7) |
| 譯解 | 會話 | 作文 | 讀方 | 聽取 | 書取 | 文法 |

(三)

(注意)

(1) (一)及び(三)とも英文和譯和文英譯の兩者に常に文法的知識を基礎とすることを示めず。

(2) 世間にて一般に採用せる英語の分科は(二)に表示せり。

- (I) 因襲的直譯式の教授(學界より排斥さる)
 - (II) 直觀教授の得失.....
 - (III) 技巧的意譯式(附直讀直解)の批評の教授
- } 非科學的方法
(獨斷的方法)

(VI) 改良教授案

- | | | | |
|---|---------------|---|------------------|
| { | (1) 心理學的開發的方法 | } | 科學的方法
(批評的方法) |
| | (2) 有機的方法 | | |

【註】(1)は被教育者精神の發達程度に鑑みて心理學的經濟の上に立ち以て語學教授を工夫すること是れ即ち心理學的方法にして詳言せば教育學的心理學上の研究にその基礎を置く語學教授の謂なり。

(2)有機的方法とは(イ)譯解作文々法會話等各分科をして有機的連繫の下に渾然たる一體系として教授する方法にして(ロ)兼ねて又英語教授の際外國語邦語の何れをも巧に利用して英語を説明し聽く者をして隔靴搔痒の感有ること無からしめんとするものなり。こは原文説明の用に供する外國語邦語の兩者をして互に唇齒輔車の關係に立ちその脈絡を保たしめんとするにあるものなり。是れ有機的てふ名稱を附せし所以なり。

(V) 英文和譯に關する教授案

(一) 生徒教科書の豫修に始まる

- | | | | |
|---|----------------|---|--------------|
| { | (1) 譯語の下調..... | } | ... (英和辭書使用) |
| | (2) 發音の下調..... | | |
| | (3) 文法的關係の調査 | | |

(二) 教場内の授業—精讀法

- (1) 一生徒の釋義提示
- (2) 教官及他生徒の批謬—(イ) 教官主動—(ロ) 問答法—(ハ) 文脈を辿りて文章文字の眞義に徹底的に通曉せしむることを期す—(ニ) 類例の提示—(ホ) パラフレイズ—(ヘ) 文法的分析—(ト) 日本人の謬り易き發音の特別注意—(チ) 生徒の質疑—(リ) 生徒の(原文)音讀

(3) 復習的試問と生徒の質疑

(三) 教場内の授業—達讀法

(VI) 和文英譯に關する教授案

(一) こは畢竟作文(手紙の文を含む)の教授なり

- (1) 文法的説明を附せる範文提示
- (2) 生徒の豫修(和英辭書使用)
- (3) 教場内の授業

- (イ) 一生徒の文章口述
 - (ロ) 之に對する他生徒と教官との批謬と修正(口頭)
 - (ハ) 正文の範讀(生徒)と板書(教官)
- (一) 文法演習
 - (二) 會話練習
 - (三) 聽取練習
- (ニ) 日本文の分析と正解に關する注意(イ)漢字に捕はるゝの弊(ロ)和文英譯に於ける敷衍と省略
- (二) 會話(讀方聽取)の教授—主として外國人の教師擔任

附 錄

試 驗 問 題

- | | | |
|-----------------------------|---|----------|
| (イ) 一生徒の文章口述 | } | (一) 文法演習 |
| (ロ) 之に對する他生徒と教官との批謬と修正 (口頭) | | (二) 會話練習 |
| (ハ) 正文の範讀 (生徒) と板書 (教官) | | (三) 聽取練習 |
- (ニ) 日本文の分析と正解に關する注意 (イ) 漢字に捕はるゝの弊 (ロ) 和文英譯に於ける敷衍と省略
- (二) 會話 (讀方聽取) の教授一主として外國人の教師擔任

附 錄

試 驗 問 題

"The boast of heraldry, the pomp of power,
And all that beauty, all that wealth e'er gave,
Awaits alike the inevitable hour.
The paths of glory lead but to the grave."

—Gray.

附 録

試 験 問 題

(一) 過去六年間に於ける陸軍士官學校 英語檢定試験問題及擬答解

(一) 英 文 和 譯

1. Then he covered his head with his mantle that his enemies might not behold the death pain in his face.

彼は敵にその死際の苦痛がその顔に現はれるの
を見せまいと思つて外套で自分の頭を隠し
た。

2. He found no great difficulty in making them believe that courage is one of the noblest virtues.

彼は彼等に勇氣と云ふものが最も高尚なる徳の
一であると云ふことを信知せしむるには何等
大なる困難をも見出さなかつた。

3. The greatest military talent and skill the

"The boast of heraldry, the pomp of power,
And all that beauty, all that wealth e'er gave,
Awaits alike the inevitable hour.
The paths of glory lead but to the grave."
—Gray.

附 録

試 験 問 題

(一) 過去六年間に於ける陸軍士官學校
英語檢定試験問題及擬答解

(一) 英 文 和 譯

1. Then he covered his head with his mantle
that his enemies might not behold the
death pain in his face.

彼は敵にその死際の苦痛がその顔に現はれるの
を見せまいと思つて外套で自分の頭を隠し
た。

2. He found no great difficulty in making
them believe that courage is one of the
noblest virtues.

彼は彼等に勇氣と云ふものが最も高尚なる徳の
一であると云ふことを信知せしむるには何等
大なる困難をも見出さなかつた。

3. The greatest military talent and skill the

empire possessed had been worked to the utmost during the day.

帝國の有する限りの軍事上大なる才能と熟練とが當時その極度に迄働かされた。

(二) 和 文 英 譯

4. 生徒は五時間學校に留つて居て種々の學課に出席する。

The students stay in the school for five hours and attend various lessons.

5. 彼れは其友が兩人とも陸軍に志願する者の中に在ると聞いて喜んで居る。

(横線の部は前置詞句にても差支なし)

He is delighted to hear that both his friends are among the military applicants (or among those applicants for the army).

6. 世に最も容易なることは他人の行爲の非難すべきを認むることなり。

It is the easiest thing on earth to find fault with the conduct of others.

(廿七期)

(一) 英 文 和 譯

1. The enemy ran furiously with his sword raised on them, two of whom gave him two additional wounds, one of which broke his head. He proved to be a sergeant in the guard. They left him for dead.

敵は彼等を目がけて劍を振りかざして暴れに暴れて走りかゝつて來たが彼等の中の二人はその敵に更に二瘡を被らしめその一瘡は敵の頭を割つた。此の敵は衛兵の軍曹だつたことが分かつたが敵は軍曹を此時死んだものと思つてその儘に遺棄して往つて仕舞つた。

2. This instance conveys so excellent an idea of the Japanese soldier that we should think our description imperfect if such an illustration were omitted.

此例は日本兵の何にもののであるかと云ふことを知るには極めて恰好のものにして吾人にして若し此説明を省略せんか吾人の記事は不完全たる譏を免れざるに至らん。

3. 第二問の conveys は intransitive か transitive か. その imperfect は should think our description に對する作用之れを文法にて何と名づくるか又 imperfect の part of speech は如何.

Conveys=transitive verb.

Imperfect=objective complement or adjective complement.

Imperfect=adjective.

(二) 和 文 英 譯

1. 青島 Tsingtau が陥落して東洋に於ける獨逸の勢力は今も過去のことに屬するが實に過去十七年間此の獨逸の領土は東洋の平和を脅迫してゐたものである。

Tsingtau fell; and the influence of Germany over the East belongs to the past. The presence of the German territory, indeed, has been a menace to the peace of the Orient for the past 17 years.

2. 霜が降る迄は楓は美しい紅色を呈しませんからまだ日光山を見に行く甲斐はありません。
Since the maple leaves of Nikko do not turn red (or do not take a crimson attire) until the visit of Jack Frost, it is not worth while to go to the mountains for sight-seeing.

(廿八期)

(一) 英 文 和 譯

1. (a) The weather was all that could be desired.

天氣は申分が無かつた。

- (b) *In A. D. 1855, the official resolution was taken that, throughout the Empire, the foreigners should be done away with.*

Explain the meaning of the underlined portions only.

(一) 西曆(紀元後)一千八百五十五年

(二) 今後外國人の手を藉らぬ(外國人を除外する)

2. What Greece and Rome have been to Europe, China has been to the nations of the East. Japan, in particular, is very deeply indebted to it.

支那の極東諸國民に於けるや尙希臘羅馬の歐羅巴に於ける關係に類す殊に日本は支那(の文化)に負ふ所深大なるものあり。

3. The general effect was so terrible that further resistance would have been useless folly on the part of the unprotected town.

一般にその結果の恐る可き之れより以上の抵抗を試みるも何等防禦の設備なき都市から云へばそは全然馬鹿氣たる無用の事に過ぎざらんとするものなり。

(二) 和 文 英 譯

4. 昨年夏歐洲戰爭が始つてからもう約一年有半となります。

(a) It is about one year and a half since the European war broken out in summer last year.

(b) About one year and a half have elapsed since the outbreak of the present world war in summer last year.

5. 水曜日に所澤で飛行機が墜落しました。機械に何か故障があつたのです。

On Wednesday at Tokorozawa an aeroplane fell to the ground; there was something the matter with the machine (something was wrong with the machine).

6. 御即位式で京都に御駐驛になつて居た 陛下は十一月廿八日東京に御還幸となりました。

H. M. the Emperor who had been staying in Kyoto returned to Tokyo on November 28th.

(廿九期)

(一) 英 文 和 譯

1. A boy needs both physical and moral courage. Neither can take the place of the other.

子供には肉體的及精神的(道德的)兩方面の勇氣

を必要とするものにしてその一を以て他に代用すること能はず。

2. The spectacle presented was worth coming double the distance to see.

そこに現はれた光景はその二倍の距離を態々見に行つても好い丈の價値が有つた（即ち千里を遠しとせずして見に行く丈の價値は十分有つた）。

3. A disabled soldier asked for half-priced admission to a cinematograph show, the reason that he gave being that he had but one eye.

廢兵が活動寫眞の入場料を自分の半額にして呉れと申出た。その理由は自分は唯片眼しかないからだと云つた（その他の一眼は負傷してつぶれて居るから）。

(二) 和 文 英 譯

4. 獨逸はあの要塞攻撃に何十萬と云ふ兵を失ひました。

Germany lost hundreds of thousands of her soldiers in the assaults upon the fortress.

5. 故伊藤大將は七十歳以上の高齢に達して居られた時でも毎朝水浴もし一時間位は乗馬もせられた。

The late General Ito, even when he was over 70 years of age (even at the advanced age of 70) used to take a cold bath, and an hour's ride on horseback every morning.

6. あなたの御仰つしやる事は尤もかもしれんが私はさう云ふ計畫には賛成出来ません。

What you say may be all right, but I cannot approve of the plan. (卅期)

(一) 英 文 和 譯

以下二問題は先づイタリック文字の譯語を摘記し而て後更に各題に就きて全文の大意を簡明に意譯せよ。

1. Few^(a) at first, but making up *industry and ardour*^(b) what they *lacked*^(c) in

numbers, they were *at work*⁽⁴⁾ upon the first Chinese-English dictionary.

- (a) Few=Not many, 餘り澤山で無きこと (人数の多からざりし事).
 (b) 勤勉と熱心.
 (c) 缺けてをること.
 (d) 仕事に従事してをること.

支英辭典を作るに當りて初はその事業に従事する人数もたんと無かつたがその小人数と云ふ點をその (仕事に従事する) 人々の勤勉と熱心とを以て補ひて最初の支英辭典をこしらへてをつた。

2. *Perfect temperance*⁽⁶⁾ in all things is a *prominent*⁽⁷⁾ law of health, and one which cannot be *violated*⁽⁸⁾ without *suffering*⁽⁹⁾ a *painful penalty*⁽¹⁰⁾.

- (e) 完全なる節慾.
 (f) 最上の即ち最も秀越した.
 (g) 破る又そむく.
 (h) 受くる.
 (i) 痛き罰.

何事にても善く中庸を守りて節慾以て極端に走らざることとは最上の健康法なり人一度此法に背反せば必ずやその罰として苦痛を受くるに至る可きものとす。

(二) 和 文 英 譯

3. 下の關へ行く人の中には長府に在る乃木大將の舊邸を訪問する者もある今度の暑中休暇にはお前も瀬戸内海を通つて彼處へつれて行つてやらう。

Of those who make a journey to Shimono-seki, some visit General Nogi's residence of his early days in Chofu. Next summer vacation you shall have a visit to that place with me via the (Seto) Inland Sea (or During the next summer vacation I will take you with me by way of the (Seto) Inland Sea).

4. 「ダムダム」と云ふ名は印度のカルカッタを距る四哩半のダムダムと云ふ市の名前から出たので同地で此彈丸が始めて製造せられたのです。

The name dum-dum was derived from the name of a town called Dum-Dum, four and a half miles from Calcutta, India, where the bullets were first manufactured.

(卅一期)

(一) 英文和譯

1. We shall not sheathe the sword, which we have not lightly drawn, until Belgium has recovered more than she has sacrificed.
今日迄白耳義が拂つた犠牲のより以上を白耳義が回復する迄は容易く抜かなかつた我等の劍は鞘に納めぬ。
2. What is wanted, and what might well be provided, is a league for the defence of nationality.
是非無くてかなはぬもの又有れば善いと思ふものは国防聯盟で有る。
3. The principle of war is that an army ought always to be ready, by day and by night, to make all the resistance it is capable of making.

戦争の根本原則は何であるかと云へば苟も軍隊

は夜も晝も(即ちいつでも)其力の及ぶ一切の對敵行爲が出来る様に能く準備を整へて置かなければならぬと云ふ事である。

(二) 和文英譯

4. 日曜日遅刻して還つて來た兵が唯今自殺しました。
The soldier who returned behind time on Sunday has just committed suicide.
5. あの小包郵便はロンドンへ着いたかどうか分からぬ。
I cannot tell (or I am not quite sure) if (whether) the parcel post has reached London.
6. 毎年秋には颱風が本邦へやつて來て收穫に大損害を與へます。
In autumn every (each) year a typhoon visits Japan and does much damage to the crops.
7. 昨夜僕は平和克復の夢を見た。
Last night I had a dream that peace was restored.

(卅二期)

(二) 陸軍大學校入學初審試験問題及 擬 答 解

(明治三十七年より大正七年に至る陸軍大學校の入學試験問題中主として其代表的なるものを選抜して爰に掲ぐ)

(一) 英 文 和 譯

1. The gap on our right between the Fourth and the First Armies offered an opportunity such as Wellington used at Salamanca. If Kuroki could make his threat on the railroad insistent enough, if Oku and Nozu could shake Russian defence to the the Liaoyang side, then Kuropatkin would be too busy elsewhere to spare the troops to plunge into the opening. Therein lay the "nerve" of Japanese strategy, therein its success.

第四軍と第一軍との中間に於て我が軍の右翼に
生じたる空所は彼の ウェリントン公がサラ

- マンカにて利用せしが如き攻撃の好機を敵に
與へたるものなり。若し黒木大將にして鐵道
沿線の敵を目覺ましく脅かし、奥及び野津の兩
將が遼陽方面に於て敵の防禦を震駭せしむる
の活躍を爲せしならんにはクロバトキンは兵
を收めて前記我軍の空所を突くの餘裕なかり
しならん。此點や實に是れ我が戰術の神髓中
核にして而て又實にその成功の職由する所な
らずんば非ず。
2. The general trend of opinion, however, appears to be that international question at issue might be settled amicably (or by friendly arrangement) before an international court of arbitration, provided that both interested parties were imbued (or animated) with a desire to maintain peace. It is to be feared that this will seldom be the case; thus wise nations will do well to act on the principle: "If you wish for peace, prepare for war."

然れども一般思想界の趨勢を察するに今此に假に兩國相争ふに當り若し該兩國が眞に平和を求むるの誠意あらんか宜く國際裁判所を設けて國際間の紛議争論を平和的手段に由りて仲裁し解決す可しとなすに在り。而もこは到底云ふ可くして行はれざるの論なり。此に於てか賢明なる國家は「苟も平和を欲せば須く戰備を整ふ可し」てふ根本原則の下に行動するを善しとす。

3. To build up a good education might be compared to building a house. The foundation is represented by those qualities of heart and mind which make up a character. The walls are a general education, as the word education is commonly understood to-day. The roof is professional training. When the foundation, the walls, and the roof are satisfactorily completed, we have a building fit for the service of man.

善良なる教育の完成を見ると云ふことは一つの

家屋を建築するに喩へることが出来よう。則ち教育の基礎工事は人格を形作る知識と感情(意志)の諸性質の陶冶之を表はし。其屋壁とも云ふ可きものは今日普通に云ふ一般教育之を意味し職業教育は是れその家屋とても云ふ可きものである。斯くして教育てふ家屋の基礎屋壁及び其屋根が十分完成せらるゝ以上は人間の以て住居するに足る教育的建物の此に出来上つたことを知るのである。

4. In 1492 Columbus discovered what later on was found to be a huge continent full of riches and new possibilities. Through that discovery Columbus changed the entire geo-political position of England. From having formerly been at the extreme end of the European world, England now slowly woke up to the fact that she was really in the center of the world. No Englishman ever rendered England a service so immense.

一四九二年にコロンブスが發見せる所は其後實にそが尨然たる一大大陸にして多くの富源を有し且つ又その將來發展の希望十分なるものあり。是を以てコロンブスの此發見は英國の地理的政治的位置に一大變化を來せり。則ち英國は從來歐洲の一僻陬に過ぎざりしが今や英國は實に世界の中心點に在るものなりとの事實を覺醒し來れり。是くの如く英國に對する大なる功績を以て之を云へば如何なる英人と雖も未曾てコロンブスの右に出づる者蓋し是れ無かりしなり。

5. On the outbreak of war with Germany on August 3rd, 1914, the British Army was so small as to be a mere drop in the ocean of armed men who were hurrying to confront one another on the plains of Belgium. The enemy derisively described it as "contemptible." And yet, in the first three months of the war, this little army, varying in numbers from 80,000

to 130,000 may justly claim to have in some part moulded the history of Europe.

一九一四年八月三日獨逸との戰爭起るや當時英軍の小數なる白耳義の平野に雌雄を争はんとして潮の如く彼處へ寄せ來る軍兵の大海中に浮べる一粟に過ぎざるの觀ありき。故に敵は英軍を冷笑してそは「かたはら痛し與みし易き」の兵よと罵れり而も此最爾たる英國軍隊の戰爭勃發以來僅々三ヶ月の日子を以てして其數實に八萬より十三萬に達し其活動は以て能く歐洲の歴史を一部分改造せりと稱すと云ふも過言に非ざるを知るに至れり。

(二) 文 法

- (1) Tell the parts of speech of the words underlined :

A baby *mounted* on its father's shoulder *cried* out,

"How *much* taller I am than papa!"

- (2) Correct the following :

The Duke of Wellington were one of those men which do not interfere with matters which is beyond his control.

- (3) Convert the following sentence into indirect speech :

The teacher said to me, "Why do you disturb the class in this way? Leave the room now."

- (4) Combine the following into one sentence :

There were three hundred persons on board.

Only one escaped.

All the rest went down with the ship.

- (5) Parse the following sentence :—

Long live the Emperor !

- (6) Fill in suitable conjunctions :—

(a) He was so weak—he could—speak—move.

(b) Poor—he is, he is quite honest.

- (7) Tell the parts of speech of the word "before" in the following sentences :—

(a) I was there *before*.

(b) I went there *before* sunrise.

(c) I went there *before* he.

(d) I went there *before* him.

(e) I went there three years *before*.

- (8) Give the Proper Adjective derived from the following :—

(a) France (b) Germany (c) Portugal

(d) Spain (e) Siam (f) Thibet

- (9) Analyze the following sentence :—

I am sure, it will rain to-night.

- (10) Convert the following simple sentences into complex or compound sentences :—

(a) I don't believe his words.

(b) To our disappointment, he failed completely.

1. mounted = Intransitive verb.

cried = Intransitive verb.

much = Adverb.

taller = Adjective.

than = Conjunction.

2. The Duke of Wellington was one of those men who do not interfere with matters which are beyond their control.
3. The teacher inquired of me why I disturbed the class in that way, and ordered me therefore to leave the room then.
4. Out of the three hundred persons on board, only one escaped, all the rest going down with the ship.
5. The.....is an article modifying the noun "emperor."
 Emperor.....is a common noun of the singular number and nominative case, subject of the verb "live"
 live.....is a regular intransitive verb, of the subjunctive mood, present tense,

- third person singular, and agrees with its subject "emperor."
- long.....is an adverb, modifying the verb "live."
6. (a) He was so weak *that* he could *neither* speak *nor* move.
 (b) Poor *as* he is, he is quite honest.
7. (a) adverb.
 (b) preposition.
 (c) conjunction.
 (d) preposition.
 (e) adverb.
8. (a) French.
 (b) German.
 (c) Portuguese.
 (d) Spanish.
 (e) Siamese.
 (f) Thibetan.
9. This is a complex sentence. The prin-

13. 前衛が此前方の高地を占領したと云ふ報告が届いた。
14. 青年の將校は特に外國語を練習せねばならぬ。
15. 如何に戰史をそらんじ戰術に達するも人の上に立つの徳無ければ名將となる能はず。
- (1) The natural scenery of this country is very lovely and the people are all brave.
- (2) If only the heart be sincere, anything can be accomplished.
- (3) Pay your utmost attention to the present situation of the European war and its future development.
- (4) The destiny of our Empire depends upon this single action.
- (5) In the battle fought near Hankau, both the Government and revolutionary armies suffered some in killed and wounded.
- (6) Which is better suited for military purposes, the airplane or the airship?
- (7) Would you kindly tell me which is the way to Yoshida village?

This is the very village. What street number are you looking for?

- (8) Chief among flowers is the cherry blossom and among men the samurai.
- (9) I am very strong, probably because of my taking a cold bath every morning.
- (10) The Grand Military Manœuvres are to be held in and about Utsunomiya this autumn, and it is said that four army divisions will participate in them.
- (11) Travelling abroad (Travelling in foreign lands or countries) affords us a great deal of knowledge of the world (or One widens the range of one's own view of the world by travelling).
- (12) The ship will touch at Hawaii on her way from Yokohama to San Francisco.
- (13) A report is to hand that the advanced guard has taken possession of the hill (eminence) in front (or It was reported

that the advanced guard occupied the height in front).

(14) Young (junior) officers should especially study foreign languages (or Above all a young officer ought to learn a foreign language).

(15) A man, even if he is well versed both in the history of war and proficient in tactics, cannot become an able (or a competent) general, unless he possesses the virtues requisite to a superior. (or However learned in tactics and conversant with the history of war he may be, he cannot be a great commander worthy of the name, if he is deficient in the virtues with which a superior is to be endowed).

(本擬答解は入谷文學士が好意を以て特に執筆せられたるものなり。

茲に同君に深謝す。)

語彙

和文英譯各課練習例題用語集

that the advanced guard occupied the height in front).

(14) Young (junior) officers should especially study foreign languages (or Above all a young officer ought to learn a foreign language).

(15) A man, even if he is well versed both in the history of war and proficient in tactics, cannot become an able (or a competent) general, unless he possesses the virtues requisite to a superior. (or However learned in tactics and conversant with the history of war he may be, he cannot be a great commander worthy of the name, if he is deficient in the virtues with which a superior is to be endowed).

(本擬答解は入谷文學士が好意を以て特に執筆せられたるものなり。

茲に同君に深謝す。)

語 彙

和文英譯各課練習例題用語集

"In paraphrase, the author's words are not so strictly followed as his sense."

—Dryden.

語彙

和文英譯各課練習例題
用語集

第一課

1. 澤山 heavy.
2. 篡奪する to seize.
3. 熄む to be extinguished. から after.
4. 陸軍の兵士は(誰も彼も) the rank and file of the army. 卿 him.
5. 暗殺される to be assassinated. 途中 as—going to.
6. 兵力 forces. 優勢である to outnumber. 大に greatly.
7. 點呼の時 at the roll call. 居なかつたことに 氣が附いた was missed.
8. 卿 lord. 一行 suite. 行衛不明となる to be missing.

"In paraphrase, the author's words are not so strictly followed as his sense."

—Dryden.

語彙

和文英譯各課練習例題
用語集

第一課

1. 澤山 heavy.
2. 篡奪する to seize.
3. 熄む to be extinguished. から after.
4. 陸軍の兵士は (誰も彼も) the rank and file of the army. 卿 him.
5. 暗殺される to be assassinated. 途中 as—going to.
6. 兵力 forces. 優勢である to outnumber. 大に greatly.
7. 點呼の時 at the roll call. 居なかつたことに氣が附いた was missed.
8. 卿 lord. 一行 suite. 行衛不明となる to be missing.

9. 流丸 stray bullet. 貫通する to pierce.
10. 縋帶する to dress or bandage.
11. 面白がる to enjoy oneself at—.
12. 面白く暮す to enjoy.
13. 交通杜絶をする to find its communication cut.
14. 顔を洗ふ to wash oneself. 急いで quickly.
15. 送別の宴 farewell dinner. 爲めに in honour of.
16. 沮喪せる勇氣を振起する to arouse one's fallen courage.
17. 改元する to create a new period.
18. なくなつた to have ceased. 様に so—as.
19. 好んで眞劍仕合を見る to enjoy gladiatorial shows.
20. ...時代には in ... days 辨當持參て on a picnic.
此文章には would を用ふ.
21. 癡兵 crippled soldiers. 癡病院に at their house.
22. 軍旗祭 Regimental Flag Day. ある to be celebrated.

23. 始めから at the beginning
24. 澎湖島 Pescadores. 北緯二十三度から二十四度の at 23° to 24° north latitude. 東經 longitude.
25. 歓迎會に at the welcome dinner.
26. 足が in one's leg.
27. 亭主持の女は皆 all married women. 染める to blacken.
28. 地圖で in a map.
29. 内濟にする to settle the matter (thing) in a private way.
30. 新五錢白銅 the new nickel 5 sen coin.
31. 此の近所 in this vicinity.
32. 喇叭 bugle. 聞える to sound.
33. 標的に中る to hit the target. 見事に fairly.
34. 雨天體操場 covered drilling-ground 休んで to be at rest.
35. 善いと云ふ to answer in the affirmative.
36. 危險に瀕する to be in danger.
38. 官邸 official residence 洋風に in foreign style.
39. 膏藥をはる to put a plaster. に on.

40. 字數 number of *kana* (characters). 由る to depend on (or to vary according to).
41. から...切りとる to tear...off.
42. 立ち詰め keep on one's leg.
43. 乗馬演習中 in practising riding. 落馬に fall を用ひよ.
44. にある to be on—.
45. 鴨漕に on the bank of the Kamo River.
46. 相寄つて and.
47. 流行病を防ぐ to guard against epidemics. に由り by. 衛生上の處置 sanitary measures. 本文には should を用ひよ.
48. シベリヤ經由 by the way of Siberia.
49. 這入る go in を用ひよ. 裏門から by the rear gate.
50. 顔では by sight.
51. 追跡する to run after. 手をつかまへる by the hand.
52. 腹かき切つて by disembowelment.
53. 陸路てか海路てか by land or by sea.

54. 介して by means of. 試みられる to be carried on.
55. 馬丁 groom. 馬勒を引つばつて by the bridle.
56. て with.
57. 賢人君子と交るの樂みある to enjoy intercourse with superior minds.
58. からさしこむ to shine through.
59. 脱走者 deserter. 胸を打ち貫く to shoot one through the breast.
60. つまらぬ問 idle question. used を用ひよ.
61. used を用ひよ.

第 二 課

1. 行つて來た to have been to. 見送る to see some one off.
2. 疾くに already.
3. 進化して來たんだ to have been evolved; I believe を用ひよ.
4. 封建制度 feudal system; 廢止する to be abolished.
5. ドン noon gun.

8. 相撲 wrestling matches.
15. 灰燼に飯する to be reduced to ashes.
16. 始める to begin with.
19. 着いたこと of his arrival; 通知する to notify;
21. 教練する be drilling.
22. 別人 another man.
23. でなければ until after.
25. 食事中 during dinner 軍樂隊 military band.
26. 軍事學 military science.
27. つもりで居る to be intending.
28. 送金 remittance.
29. 臺灣神社 Taiwan Shrine.
30. 寄宿舍 dormitory.
32. 用済になる to have done with—.
34. 何々以來何年になる to have been—for—years.
35. 御維新 restoration.

第 三 課

4. 何々をするかしないに Hardly ... before. 演壇
restum. 議會解散 dissolution of the Diet.
勅語 Imperial Rescript.

5. 旅順 Port Arthur.
6. 自慢する to boast of.
8. 影響される to be affected; 大陸文明 con-
tinental civilization.
9. 特權 privilege; 斬捨御免 slaying without
fear of punishment.
10. それを知る to recognize; 一寸見て at first
sight.
12. 頂點に達する to reach—culmination.
15. 渡る to go over to; 降参する to surrender.

第 四 課

3. 用を足す to make oneself understood.
7. ずる休をする to play truant.
9. 祝砲 the salute.
12. ひかへる to eat moderately.
13. まてに by.
14. 晴雨に拘らず rain or shine.
17. 御願をきく to do me the favour.
23. よろしい It will do.

24. 終熄した後 after the cessation. 永久に ever-
lastingly.
26. 鐵道 railway traffic.
28. ちとすぎる a little too.
32. 繰り上げる to be moved up.
35. 局を結ぶ to terminate.
37. もつとずつと完全な生物 far more perfect
creature.
39. 勤續する to serve successively.
40. 兵營生活 barrack life. 除隊する to leave the
colours.
41. 鮎漁 (鶺鴒) cormorant fishing.
41. 中央幼年學校 Central Cadet's School.
42. 月蝕 eclipse of the moon.
44. 昇進 promotion ;
45. 参考書 reference book.
45. 磁石針 magnetic needle.
49. 大逆罪 treason. 死罪に行ふ to be condemned
to death.
51. て on account of (or owing to). 出勤する
to attend to one's duty.

52. 職務怠慢の爲め through neglect of duty.
54. 脚氣 beriberi.
55. 卒中で from a stroke of apoplexy.
59. 神経痛 neuralgia.
59. よく考へまして after mature consideration.

第五課

3. 學校へ行く to begin school.
5. 來ました comes.
6. 旅行案内 guide book.
7. 根據 ground. 薄弱 slight.
8. 控目にする to be reserved. 要領を得る to
speak to the purpose.
11. 通行中 to be passing.
12. 就寝する to retire. 此の頃 now.
13. 甘い delicious. まづい unpalatable.
14. 忠臣 loyal subject.
19. A を B と間違へる to take or mistake A for
B. 別だが unless.
20. 事...the die...castを用ひよ.

21. 繃帯して貰ふ to get one's wounds dressed.
22. 新兵 recruit. 吹き飛ばされる to have something flown off.
24. 代りに for.
25. 日本の假名 Japanese *Kana* syllabary.
26. 一列になつて in a line.
27. 列を成して in rows.
28. の in.
29. カーキ服を着た in khaki.
29. 軍服 military uniform.
31. で in.
32. 帯びて on.
35. 面白がる to enjoy oneself. 野遊び picnic.
38. 背囊 knapsacks. 操練をやつて居る to be in a drill.
39. 巨大な colossal.
42. 民間飛行家 private aviator (military aviator に對し).
43. 調べたら分つた inquiry proved. 秘書官 secretary.

44. 條約 treaties. 調印済となる to have been signed.
45. の to.
46. 心の看板 index of the mind.
47. どちらの方からも危険な between scylla (sila) and charybdis (ka-rib/dis).
48. 兩極端を離れて其の中庸に between the two extremes.
51. 儀 Shinto ceremony.
52. 志士 patriotic heroes. 大人物 great leaders. 云ふ點で for.
54. 御大禮記念章 coronation medal.
55. 畧章をつける with the decoration ribbon.
56. 擬戦 sham fight.
57. 優勝旗 champion flag. 回る to go round.
60. 色が褪める to fade.
61. 瞰制す to have the complete command of—.
62. to have the command of.

第 六 課

1. 機關銃 machine gun.

3. 美術家の眼光 artistic eye. 貧しき田舎の茅屋
the rustic poor. 心を樂ましむ to be
pleasing.
4. 餘音孌々の響がある to convey more than
meet the ear.
5. 容赦なくどしどし ruthlessly.
6. 罪の無いもの the innocent.
7. きはひ stingy.
8. 動かされる to be inspired.
9. て by.
11. 丈 by.
13. 御蔭で thanks to.
14. 後れる to be delayed.
16. 丈でも alone. 上る to reach.
17. 躊躇する to recoil. 危険の多い飛行 perilous
flight.
20. 寒暖計 thermometer.
22. 安價で at a low price.
23. あると云ふ to estimate.
25. 樺太 Saghalien. 千島 Kuriles.
26. 腕時計 wrist-strap watch.

27. 往復切符 return ticket.
29. 用に for use.
31. 澤山な a large—.
33. 低氣壓 depression.
34. 攝氏零度下 below zero C. (C=centigrade)
35. 空想 vision. 雲上に above the clouds. 上
りも above.
36. りも above.
37. 戦場 scene. 決戦 decisive victory.
38. 踏んで over. 戴いて under.
39. 女流飛行家 aviatrice. 上手に數回の飛行を a
series of successful flights.
40. 勝つ to triumph.
42. 從...位 the junior...rank. 正...位 the senior
—rank.
43. 風雲 dark political clouds. 益々 faster and
faster.
44. 配下 under the command of.
45. 平身低頭する to prostrate oneself.
46. 無視する to ignore.

第七課

1. 本當の pure.
4. 化して何々と爲す to transmute into.
6. 相磨する to be rubbed together.
8. 金剛砂 diamond-dust.
9. 主要なる essential.
10. 許す to admit of.
13. 外國風 foreign influence of manners. 吹荒ぶ ready welcome を用ひよ.
14. 御禮 appreciation.
15. 参考 suggestion.
16. 添附する to be accompanied.
19. 死んだ先きの事 beyond the portals of the grave.
20. 證書授與 presenting diplomas.
21. 著名 prominent.
22. 最も有爲な ablest.
23. 英國皇室出の royal.
25. 悲觀した pessimistic. 飛び込んで by leaping.

26. 飛び乗りする to get—in motion.
27. 儘で on.
28. となる所に at the point where it empties its waters into.
29. するとづく on.
31. 藩主 feudal lord. 梵鐘 temple-bells. 幕末 end of the Tokugawa Regime.
32. なる to be massed.
34. 中隊 company;
35. 無防禦の unfortified. 砲撃する to bombard. 残忍なこと atrocities. ホツテントツト Hottentoto.
36. に at.
37. 歩哨 sentry. 咎める to challenge.
38. リエジ Liège.
39. 旨とする to aim at.
40. 爆弾を投下する to drop bombs. ツエツペリン 格納庫 Zeppelin shed.
41. 鮎獵(鵜飼) cormorant fishing.

第八課

1. 尙武の militaristic.
3. 爲めに with a view to. 皆既月蝕 total eclipse of the sun. 小笠原島 the Bonin Islands.
4. 寛仁なるアウグスツス benign Augustus.
5. 儒教(徒) Confucianist.
7. 險惡なる rugged.
10. ウォルフ號 Wolf.
11. 英佛二國の Anglo-Franco.
13. 本物の genuine.
14. 疫病流行 prevalence of a pestilence. 佛像 Buddhist image.
16. 取りに to call for.
17. 親しく to honour the occasion.
19. 困難する to be hampered.
21. アフロディテ - Aphrodite (Aph'roditē).

第九課

2. 分らないもの to be surrounded by mystery.
4. 末代 for ever.

5. 存續する to continue.
7. 發達して一なる evolution.
8. 御先眞暗 blindness. 食欲 greed.
10. 即位する to be crowned.
11. コンノート殿下 H. R. H. Prince Connaught.
12. 觀艦式 naval review.
14. の風がある looking like—.
17. 竹 bamboo.
- 20.迄 so far as.
21. かゝる風に一氣を留める this kind of interest.
23. 起きて居る to sit up.
25. 成金 upstart (parvenu).

第十課

1. 慘害を for its evils.
2. 善にも惡にもあらず neutral.
3. 足でも one's foot or something.
4. 斯んな大事變 such a disastrous cataclysm.
5. 速射砲 quick firing gun (quick firer).
8. 云ふ to affirm. 遂には in a measurable time.

14. 教へよ to recommend. 軍事學 military science.
19. 外國の事情 condition of foreign countries.
20. 獨立家屋 isolated house.
21. 指定される to be assigned.
22. 信ずべきものと as trustworthy.
26. 形跡 indication. 馬賊 mounted bandits.
28. 乗合馬車 omnibus. 毎に every.
30. 甘露の日和あり everything comes.
32. もう another.
34. もつ to live.
39. 教壇 pulpit.
42. 小數の僥倖兒 a favoured few. 一度て once for all.
48. 好都合に smoothly.

第十一課

3. 霜燒 chilbrain.
6. あるが to measure.
9. 行く to lead.
15. 何處の國の of what nationality.

17. 兵士 private.
19. 役に立つ to be of service.
24. あるのは existence.
24. 導く to encourage one's tendency.
26. 喧嘩 quarrel. つまらぬ事 about a trifle.
27. 交戦國 belligerent powers. 最後の勝利 victory in the end.
29. 生存競争 struggling for existence.
30. 一日の賜暇 a day off.
31. にやる intended for.
32. 元帥杖 baton. 表徴 symbol.
33. に贈る intended for.
34. 話しに for a chat.
36. 名前の in name.
38. 彼も of him.
40. 日本人の with the Japanese.
42. 社交 social gathering.

第十二課

1. 取りに for.
2. のり込む to rush into.

4. 以外の動物 no other animal.
5. 止める to leave off.
7. 群を爲して in crowds.
8. 勘辨して貰ふ to leave off.
10. きめた set.
11. 關係する to do with.
13. 追撃する to pursue.
14. ほどよく so as to satisfy.
17. 様でした I am sorry to.
19. 違ひない It is true. 云はゞ so to speak.
20. 少からず not a little. 僻俣の所 secluded part.
21. 大した to speak of.
22. 客を待つ to wait in.
23. 泊る to stay at.
24. 止置 to be left till called for.
25. どうかかうかする to manage to get...done.
26. 偵察する to reconnoitre. 林 groves.
27. 二枚重ね—one over the other.
30. 待たせる to get one to stay.

31. 何々して戴く to have one do.
32. 止むを得ず上げる necessary to advance. 二割方 by approximately 20 per cent.
35. に由れば from what—.
37. 半官の semiofficial. 勢力 influence 着々 steadily. 扶植される to be implanted.
39. 様子が似て居るので from the resemblance.
40. 墓地 cemetery.
42. 剃髪する to have the hair shaved.

第十三課

2. 私に叶ふ in my power. 何なりと what service may be.
3. 随意 any may.
4. 何とか somehow.
5. たんとなく with few of...
6. 六根 one's six senses.
7. 氣遣はない cannot.
9. 能く分る to have a command.
10. 生 life.
12. 退路 retreat.
13. 衛生に regarding sanitation.

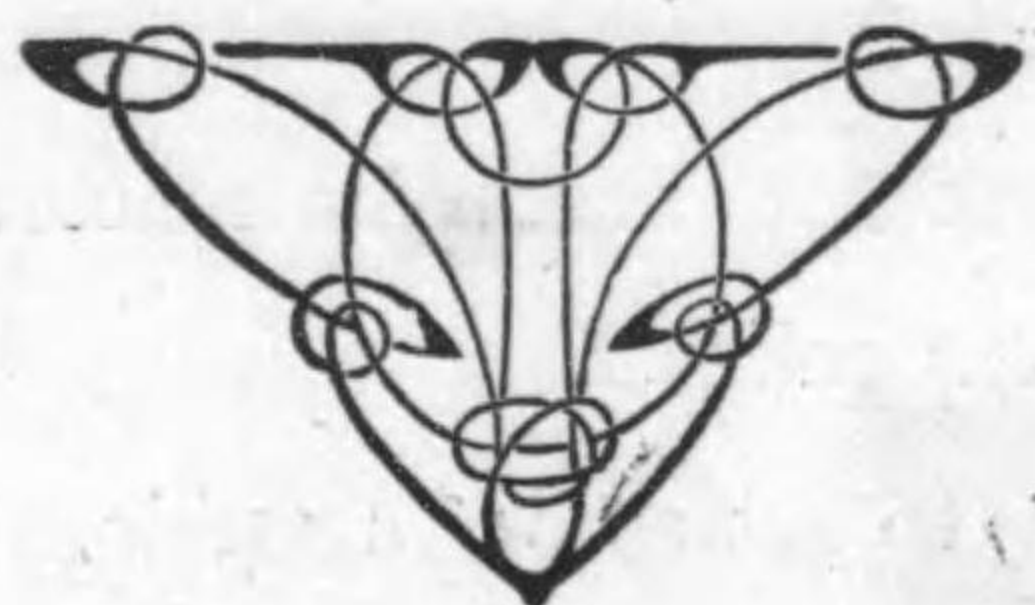
14. 空中偵察兵 airscout pilot. 司令部 head quarters.
15. 額は汗 ... sweat of their brow.
16. に限る need.
22. 焦眉の急 imminent. なし hardly.
25. 無一でせう must be.
28. 水雷にかゝる to be torpedoed.
30. 皆が皆でない not all.
32. 悪口を云ふ to speak ill of one.
34. 潜水艇跋扈 submarine activity.
35. 失望の感がある to experience a feeling.
38. 誇大に修飾する to embellish by exaggeration.
39. 夜會 evening party.
41. 失禮ですが—to take the liberty of—.

第十四課

1. 火星 Mars.
2. 兵式の in military drill.
4. 苦にする to mind. インフルエンザ influenza.
5. 弾劾する to impeach. 不敬事件 one's disloyalty to the Imperial family.

6. 抗議を申込む to remonstrate.
8. 旱魃 drought.
11. 足並を揃へる to keep pace.
12. 要塞地帯 fortified zone.
16. 要素を攝取する to adopt the essentials. 雄になる to occupy—pre-eminent place.
19. 遮るものなき to be exposed.
20. 困つた事には to make the matter worse. 低能 weak minded.
25. 案内する to act as one's guide.
26. 飛行場 aerodrome.
27. ソム Somme.
28. 所で admitting. さうなものだ might have been—.
30. 目を通す to look through.
32. 氣でも違ふ to be not sane or insane.
33. 入れる to put on.
35. 止めさへすれば but for. 行き當りばつたり opportunism.
37. 七十の手習 Nobody is so old but—.

THE END



大正八年四月三日印刷
大正八年四月七日發行

實士官候補生の英語
定價 金壹圓八拾錢



編著者

東京市小石川區丸山町拾壹番地
加藤玄智

發行者

東京市牛込區市谷本村町
陸軍士官學校將校集會所

代表者 赤鹿理

印刷所

東京市神田區三崎河岸十二號地
株式會社三省堂印刷部

發賣所

東京市神田區裏神保町

株式會社三省堂

振替東京三一五五番

323

292

終